

第 6 章

JICA インフラ研修

6.1 バングラデシュ人民共和国およびスリランカ民主社会主義共和国「戦略的橋梁維持管理研修」

(1) 研修会名

- ①国際協力機構(JICA) 2017年度(国別研修)スリランカ「戦略的橋梁維持管理」
(2017年6月)
- ②国際協力機構(JICA) 2017年度バングラデシュ国別研修
「戦略的橋梁維持管理研修」コース(2017年11月)

(2) 開催の背景

国際協力機構(JICA)は、バングラデシュ人民共和国・スリランカ民主社会主義共和国国内の橋梁の維持管理能力を強化する協力・支援事業を実施している。インフラ長寿命化センターでは、この研修の中の「道守制度」、「多点振動計測による構造物の常時健全性モニタリング」(以上講義)、「コンクリート演習(レーダー法、中性化ドリル法、赤外線カメラ)」、「橋梁点検実習」を担当した。

(3) 研修の目的

研修は、研修に参加した研修員が以下の項目を把握し習得することを目的として実施された。

- ・橋梁維持管理の点検、評価、補修のガイドラインの整備及び利用状況
- ・日常維持管理・補修にかかる最新技術、実地見学

(4) 期間

- ①2017年6月19、20日
- ②2017年11月13日

(5) プログラムの構成

研修のプログラムは、インフラ長寿命化センターの“道守”養成ユニットのカリキュラムをもとに、それぞれの国の要望に応じて編成した。

国内の道路構造物の状況を考慮し、橋梁の維持管理に関する講義を設け、点検・診断技術については講義と演習・実習がリンクした構成とした。特に、“道守”養成講座でも行われている点検技術の演習は、研修員が積極的に先進の診断技術を体験することができ、強い関心を集めた。また、長崎の道守制度は今後の橋梁維持管理の組織体制の構築に大いに参考となったようである。

①スリランカ民主社会主義共和国研修員一覧

No.	氏 名
1	MUHAMMADH ZUBAIR MUHAMMADH WALEEDH
2	PANAHATIPOLA MUDIYANSELAGE SETHSIRI BANDARA KANDEGEDARA
3	EDIRISINGHE ARACHCHIGE NALAKA SANJEEWA
4	ZAINUAL ABDEEN MOHAMED ASMEER
5	THYAGIRATHNE ARACHCHI MUDIYANSELAGE BHATHIYA PRIYANKARA
6	DE SILVA DIYANGU BADATHURUGE SAMEERA
7	FERNANDO WANNAKUWATTA WADUGE ERIC SUSITHA KUMARA
8	THALUKKUWE KANKANAMALAGE SHANTHI DHAMMIKA JAYAKODY
9	EKANAYAKE MUDIYANSELAGE SHIRAN EKANAYAKE
10	KIRIELLA GURUNANSELAGE DAVID KIRIELLA

②バングラデシュ人民共和国研修員一覧

No.	氏 名
1	RAWSHAN ARA KHANAM
2	MOHAMMAD SHABBIR HASAN
3	SHISHIR KANTI ROUTH
4	A.K. SHAMSUDDIN AHMED
5	SANTANU PALIT
6	Md. SHAFIUL AZAM
7	ABDUR RAHMAN KAOSER
8	Md. MOHIBUL HAQUE

研修講師一覧（順不同、敬称略）

No.	氏名	所属（研修開催当時）	担当
1	酒井淳一	長崎県土木部道路維持課	地方自治体の橋梁維持管理の実態（講義） 橋梁補修現場講師
2	西川貴文	長崎大学大学院工学研究科	多点振動計測による構造物の 常時健全性モニタリング（講義）
3	高橋和雄	インフラ長寿命化センター	道守制度（講義）
4	吉川國夫	（有）吉川土木コンサルタント	コンクリート演習講師
5	出水 享	長崎大学大学院工学研究科	コンクリート演習講師
6	吉田裕子	インフラ長寿命化センター	コンクリート演習講師



スリランカ研修



バングラデシュ研修

